

# 九州情報大学 学生実態調査2020

# 2020年度学生意識調査について

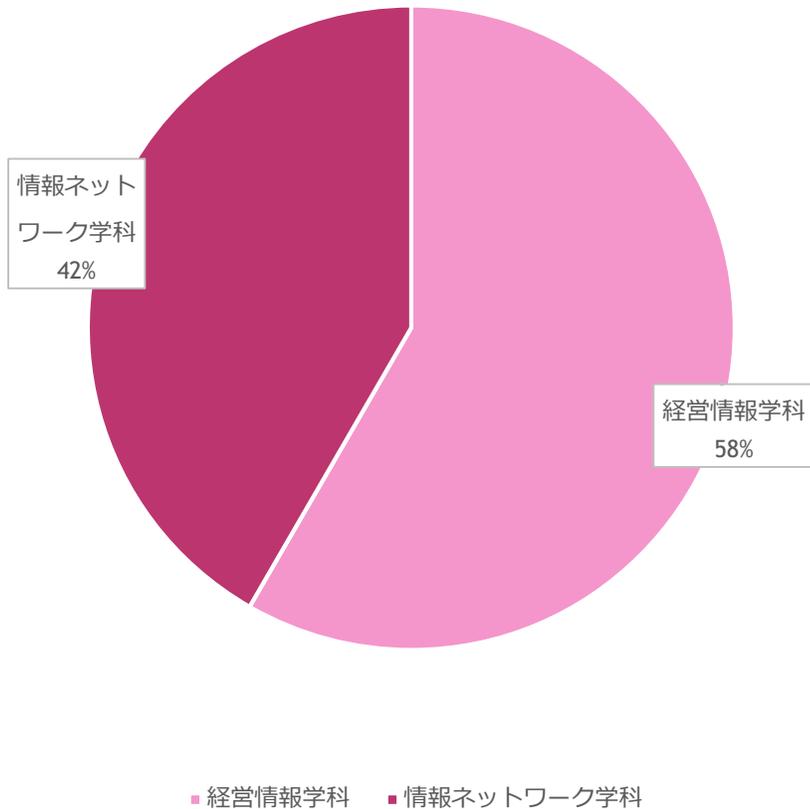
- ▶ 2020年度から設問を一新して学生意識調査をGoogle Formsで実施した。この学生意識調査には191件の回答があったが、データの同一性チェックを行ったところ複数回解答が数件あり、有効な解答は最終的に156名分であった。
- ▶ 当初計画された調査日程は2021年1月22日(金)～2月4日(木)（試験実施期間終了まで）であったが、本年度2度目の緊急事態宣言が1月8日から福岡県に発せられ、それを受けて遠隔授業が中心となり、ほぼネット上での告知しか出来ない状況では、なかなか学生の回答数が伸びず、4年生は卒業式、1,2,3年生は新年度の在校生オリエンテーションやゼミの機会を用いて学生に回答を求めることとなった。

# 2020年度学生意識調査について

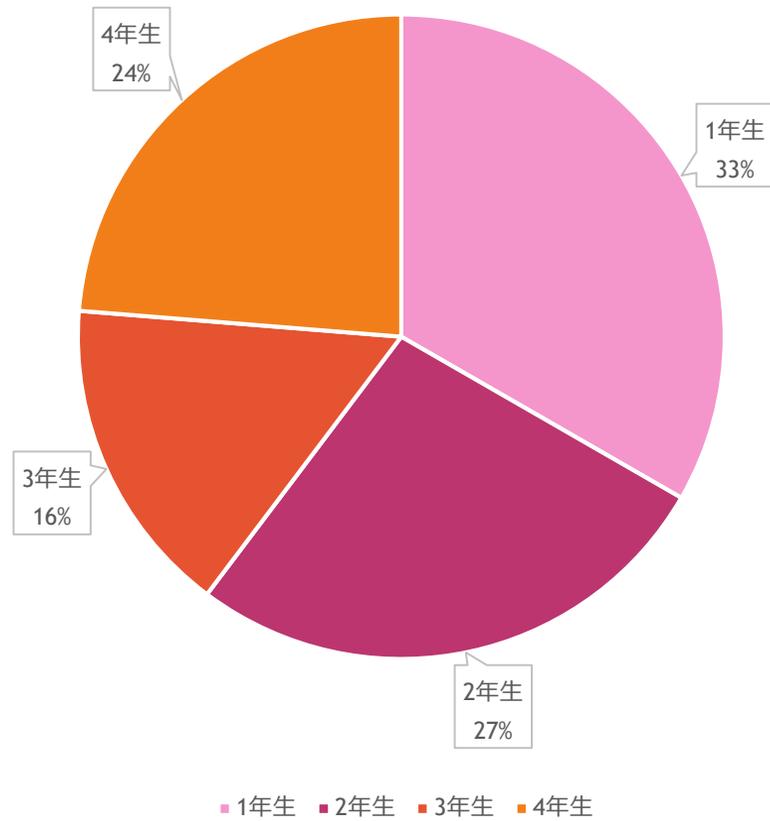
大項目	設問数
1.あなたの属性	3
2.大学生活への期待	2
3.実際に力を入れたこと	6
4.魅力を感じる授業方法	1
5.大学の施設設備について	4
6.不安への対処法	2
7.大学への期待に対する成果	10
8.将来について	2
9.本学の「建学の精神」「3つのポリシー」についての理解	8
10.大学教育の総合評価	3

- ▶ 今年度の学生意識調査は、設問のカテゴリと内容を見直した結果、左の表のようになった。
- ▶ 学修指導が教育指導でもあり学生支援でもあると考えられるため、設問には、教育面と学生生活面と両方の内容を問う項目が含まれている。

# 1-1 あなたの学科 はどちらですか？



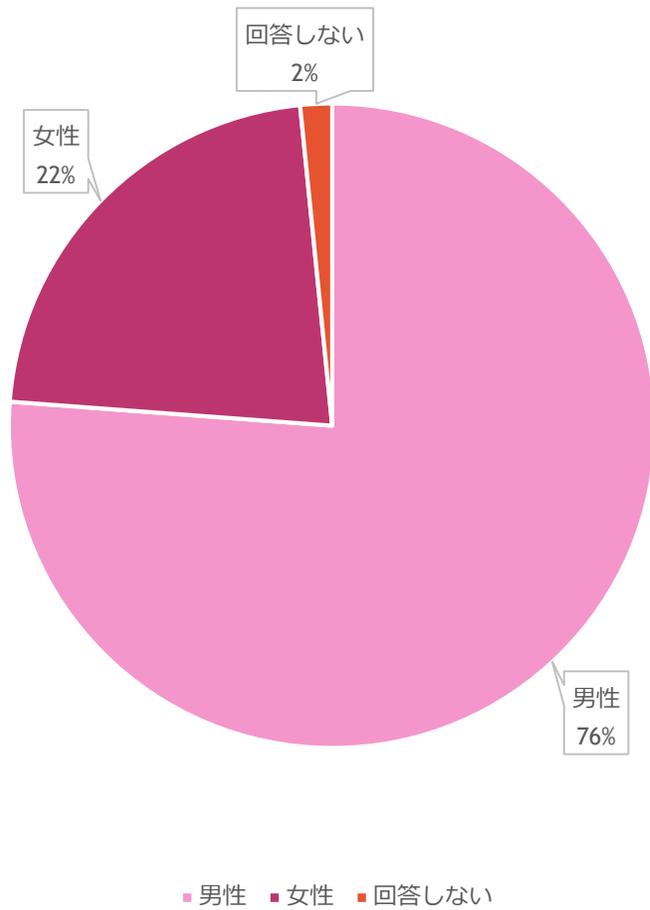
- ▶ 回答者の学科属性は、経営情報学科が58%とほぼ6割を占め、情報ネットワーク学科が4割である。



1-2 あなたは何年生ですか？(2021年3月までの学年を選んで下さい。つまり、現4年生は3年生を、現3年生は2年生を、現2年生は1年生を選んで下さい。)

- ▶ それぞれの学年の比率は、3年生が多少少な目ではあるものの、概ねバランスがとれていると思われる。

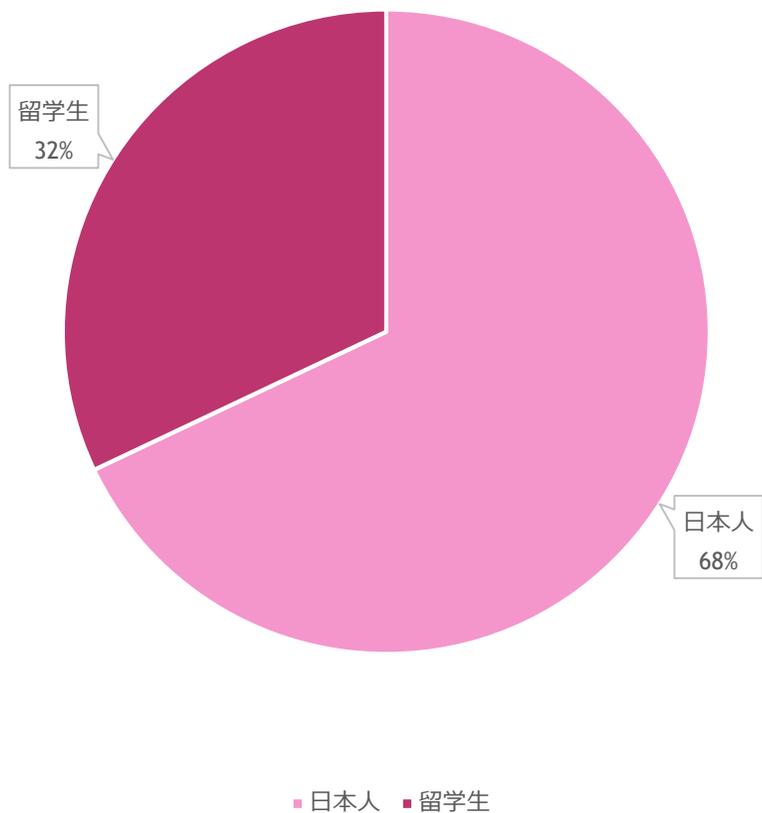
## 1-3 あなたの性別はどちらですか？



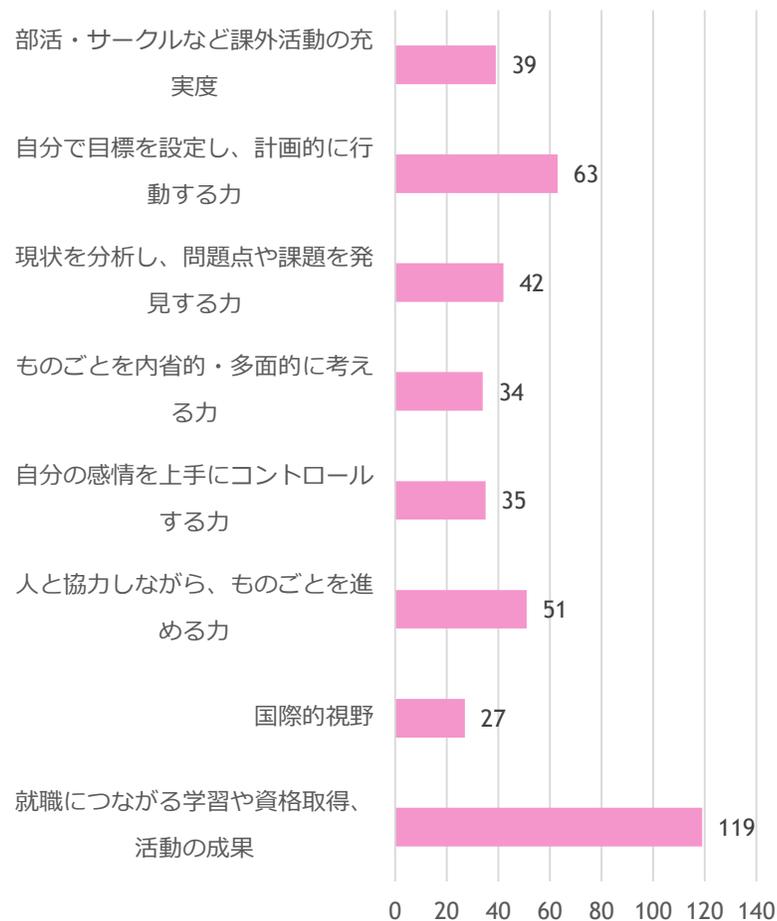
- ▶ 回答者の男女比は、おおよそ三対一である。今回は学生のプライバシーに配慮して、「回答しない」という項目も設けている。

# 1-4 あなたの国籍 について教えてください。

- ▶ 回答者の国籍は日本人が約7割、留学生が約3割である。



## 2-1 大学生生活に何を期待していますか？（複数回答可）



- ▶ 学生に大学生生活で期待することを尋ねると、左の表のような結果となった。学生の興味はやはり就職に大きく傾いていることが分かる。卒業後の就職を念頭に、計画性を持って事に当たり、学業以外にも人間的に成長をすることを期待していることがわかる。

経験を集める

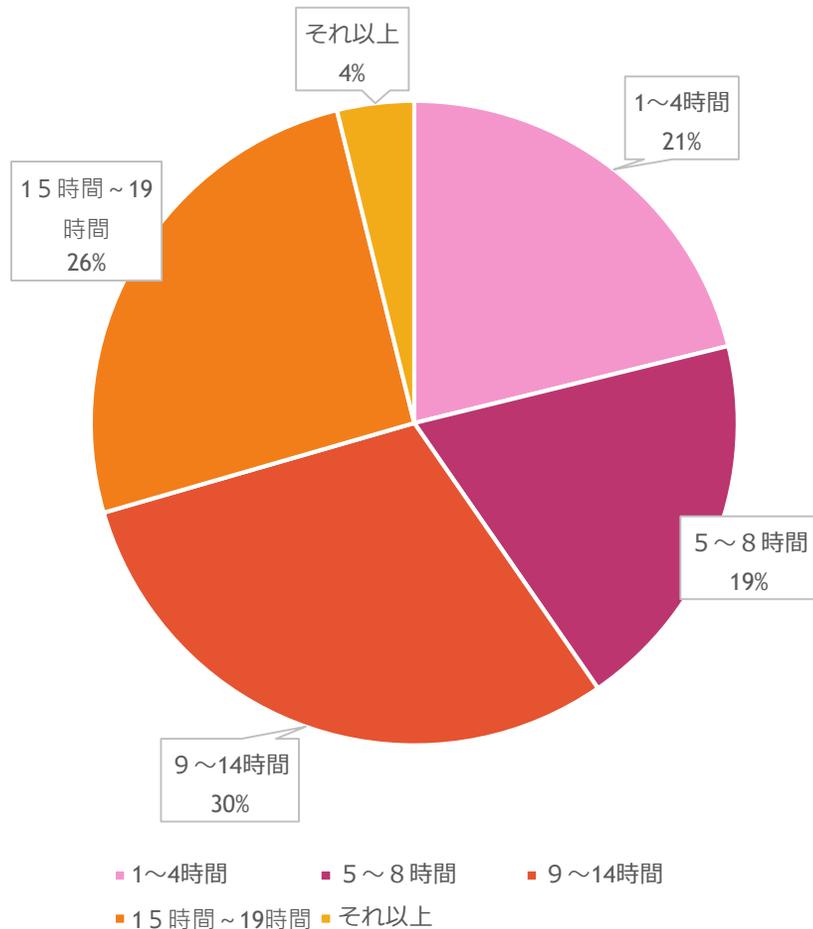
自分のしたいことに  
挑戦すること

私はIT関係の仕事を  
したいので、今大学  
でその技術を学んで  
います。

## 2-1 大学生活に何を期待していますか？（その他）

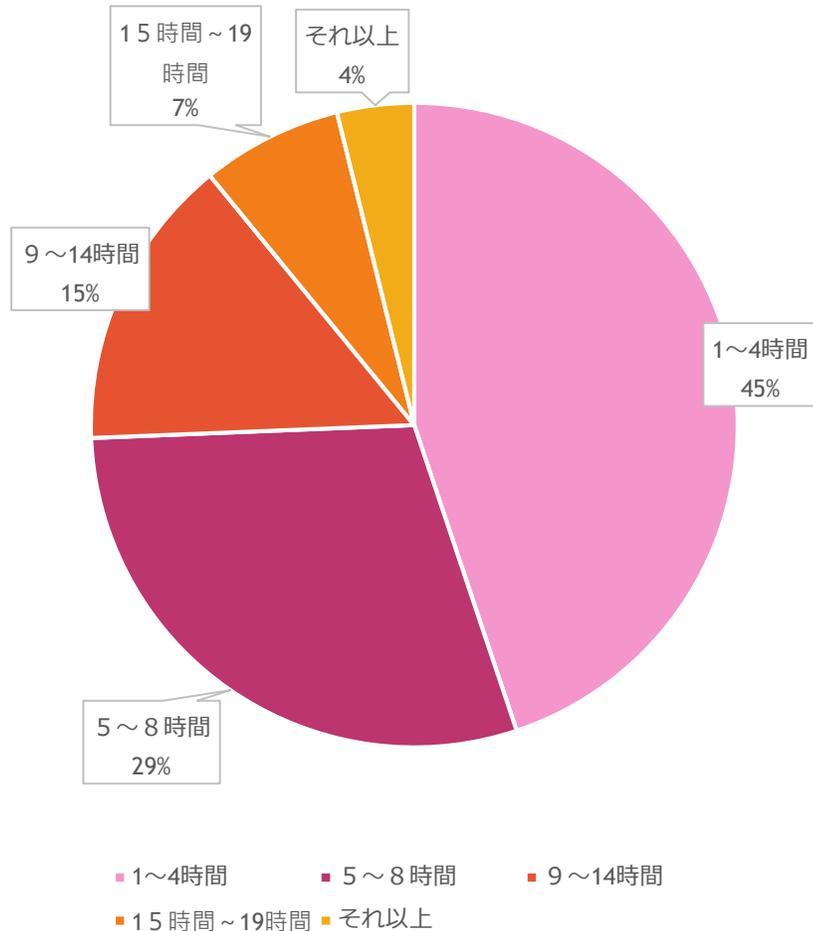
- ▶ 左は、その他の項目として、選択肢ではなく具体的に内容を書いてもらった部分の解答例である。

3-1 1週間の授業出席時間（遠隔授業時間も含む）は、合計何時間ですか？1時限を1.5時間として考えてください。



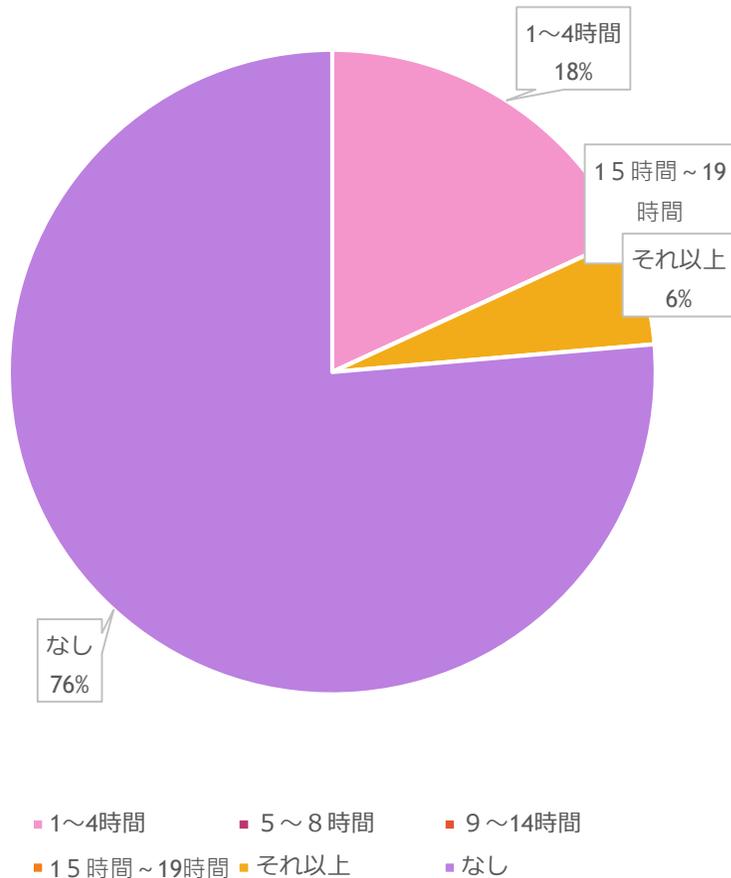
- ▶ 回答者は1年生から4年生まで、全学年に及んでいるため、週1~2時限の授業を受けている学生から、平均して毎日3時間以上授業を受けている学生まで、さまざまであるが、4%程度の学生が突出して授業に取り組んでいることが分かる。

### 3-2 1週間の予習・復習時間（課題・レポート作成などの時間を含む）は合計何時間ですか？



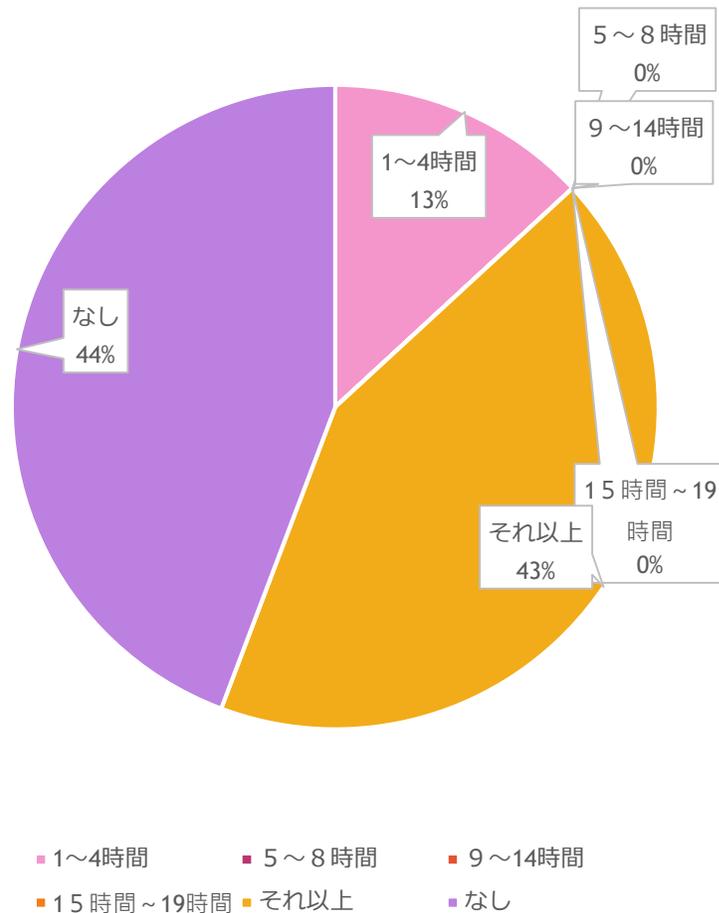
- ▶ 学生の授業以外の学習時間を問うた質問であるが、結果を見てみると、半数が1~4時間程度となっている。学生には、一つの授業ごとに2時間程度の予習復習が推奨されているが、先の授業数のデータと引き比べてみると、授業以外の学習時間が足りていない学生が相当数いることがわかる。理想と現実の間にかい離があるのは常であるが、学生の受講授業数から考えても、それぞれ2時間という設定には無理があるのかもしれない。

### 3-3 1週間の部活・サークル活動時間は、合計何時間ですか？



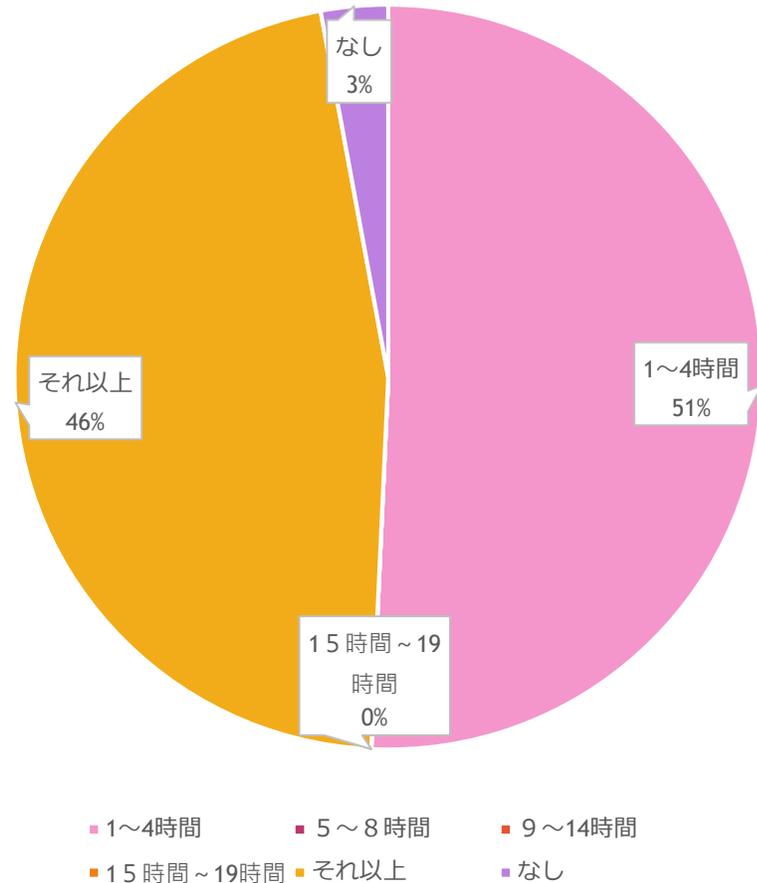
- ▶ 表から判断すると、8割近い76%の学生が部やサークルの活動に全く参加していないことが分かる。授業の場合と同じく、5%程度の学生は、非常に熱心に部活動に取り組んでいることが見てとれるが、本学の大多数の学生にとって、部活動やサークルは特に魅力を感じないものとなっているようである。

## 3-4 1週間のアルバイトの時間は、合計何時間ですか？



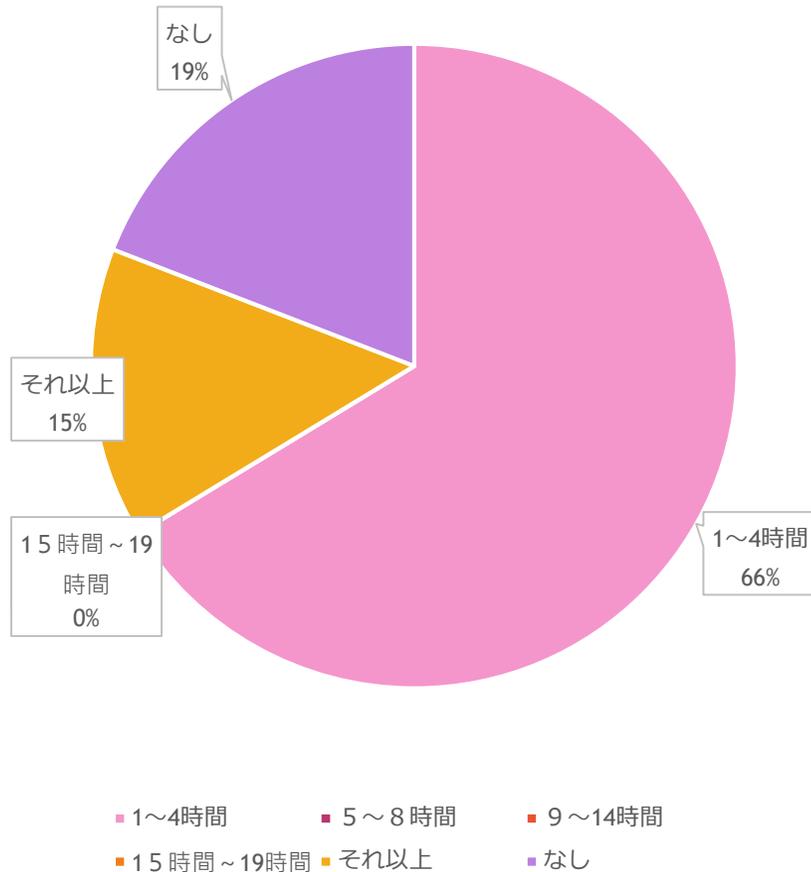
- ▶ アルバイトをしていない学生と週に20時間以上アルバイトをしている学生が大きく二分している。それぞれ4割以上の学生が週に20時間以上アルバイトをしているか、または、全くしていない、という結果が出た。学生の生活が近年苦しさを増している傾向は種々の調査からも明らかになっているが、懸念されるのは、「なし」の学生の中に、必要が無いから、ではなく、コロナ禍の中で解雇されたり、したくても見つからない学生が存在している可能性である。

### 3-5 1週間のインターネットやSNS（ゲームを含む）の時間は、合計何時間ですか？



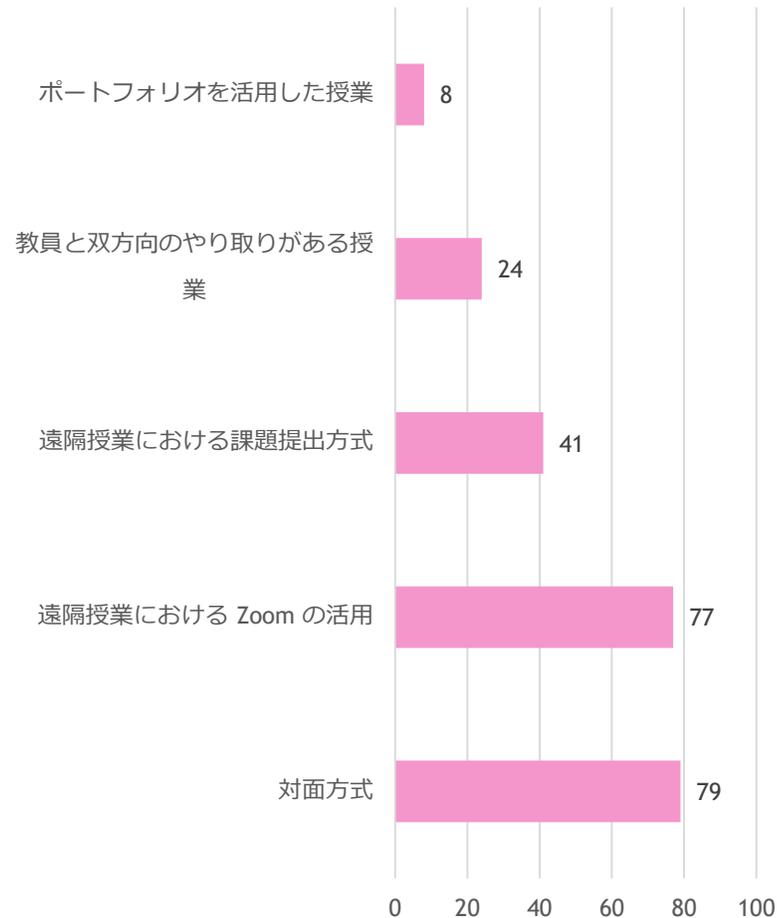
- ▶ この質問に対する回答も大きく二分する結果となった。半分近くの学生が週20時間以上ネット環境を何らかの形で使用している。テレビ・映画の視聴やゲーム、日用品の購入や書籍を読むに至るまで、生活の多くの部分をネットに頼る現代では、昨年からの「引きこもり需要」も相まって、学生が学校以外での時間をネット環境と繋がることで消費している姿がうかがえる。

## 3-6 1週間のうち 上記以外の趣味にか けた時間は、合計何 時間ですか？



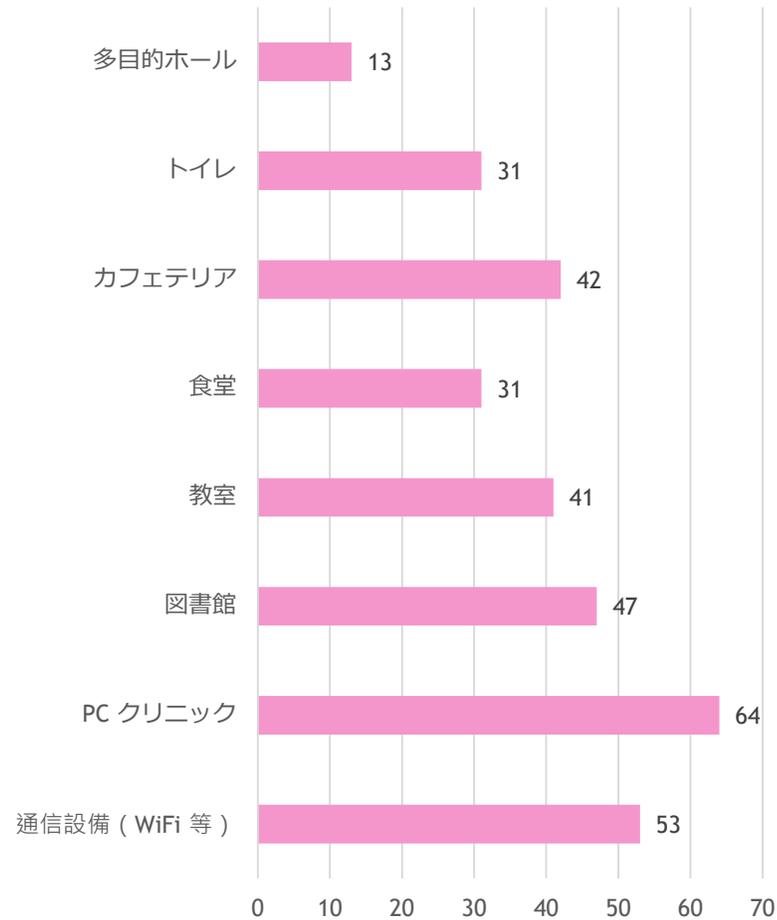
- ▶ インターネットに関係しない趣味の分野は6割以上が週に4時間以内と回答している。「なし」と回答した学生も2割に及ぶ。半数近くがアルバイトを週に20時間以上行っていることから考えても、手近にあるネット環境以外に、余暇の時間を振り向ける、時間的経済的余裕が無いか、または、特に必要を感じない学生が多いのかも知れない。

## 4-1 魅力を感じる授業方法はどのようなものですか？（複数回答可）



- ▶ 学生が魅力を感じる授業は、対面方式やZoom授業が圧倒的多数を占めている。ポートフォリオや対面以外での教員とのやり取りを伴うタイプの授業は、逆に人気が無い。Zoom授業は多人数の場合の学生管理に課題も多く、今後も継続される可能性の高い新型コロナ感染防止のための学校措置において、対面以外の授業をどの様に拡充し、また、学生の満足を高めるのか、が喫緊の課題であると考えられる。

## 5-1 大学の施設・設備についてあなたが満足しているものどれですか？（複数回答可）



- ▶ 大学の施設・設備に関しては、PC クリニックに対する満足度が高い。通信設備や図書館、カフェテリアがそれに続いている。食堂やトイレ、特に多目的ホールに関しては学生の満足度が低いことが見てとれる。

## 5-2 大学の施設・設備についてあなたが満足しているものどれですか？（その他）

食堂が悪いだけ

就職でとても助かった

なし

設備と、気温

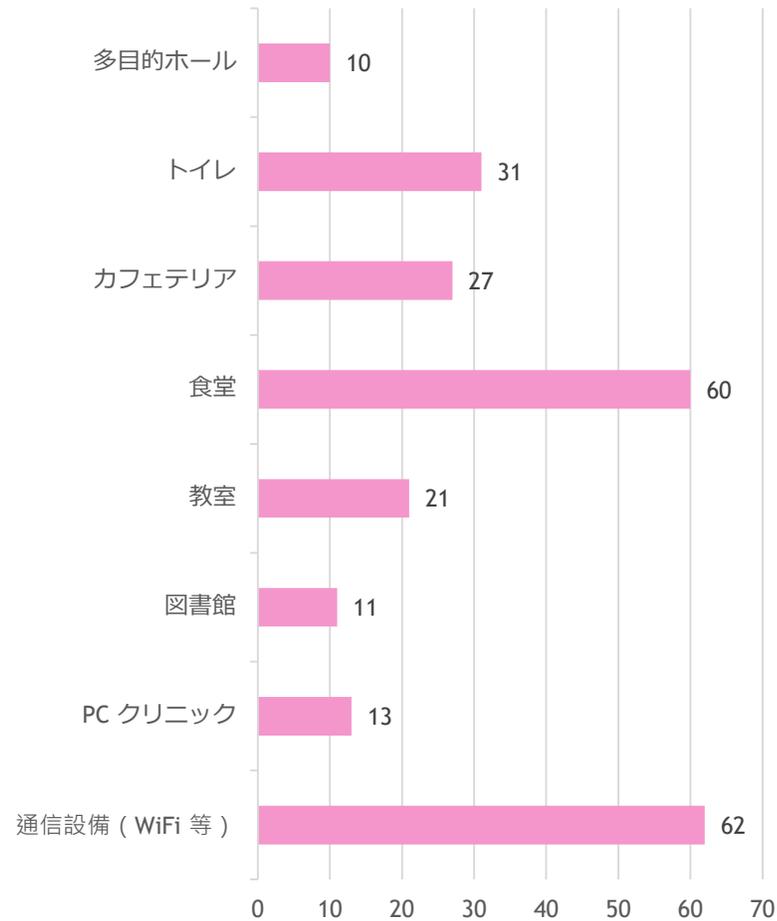
特にありません。

たくさんの設備があって、とても便利です。

どこでも見渡せば綺麗清掃されたゴミ箱があるのでとても気持ちが良い

- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。

## 5-3 大学の施設・設備についてあなたが満足できないものどれですか？（複数回答可）



- ▶ 大学の施設・設備について、学生が不満を感じているのは、特に食堂と通信設備であるという結果となった。5-1の質問において、通信設備は、PCクリニックの次に満足度が高かったことと矛盾している。考えられるのは、学生が使用する教室によって、通信環境に大きな差が出来てしまっている可能性である。

本当に悪い

なし

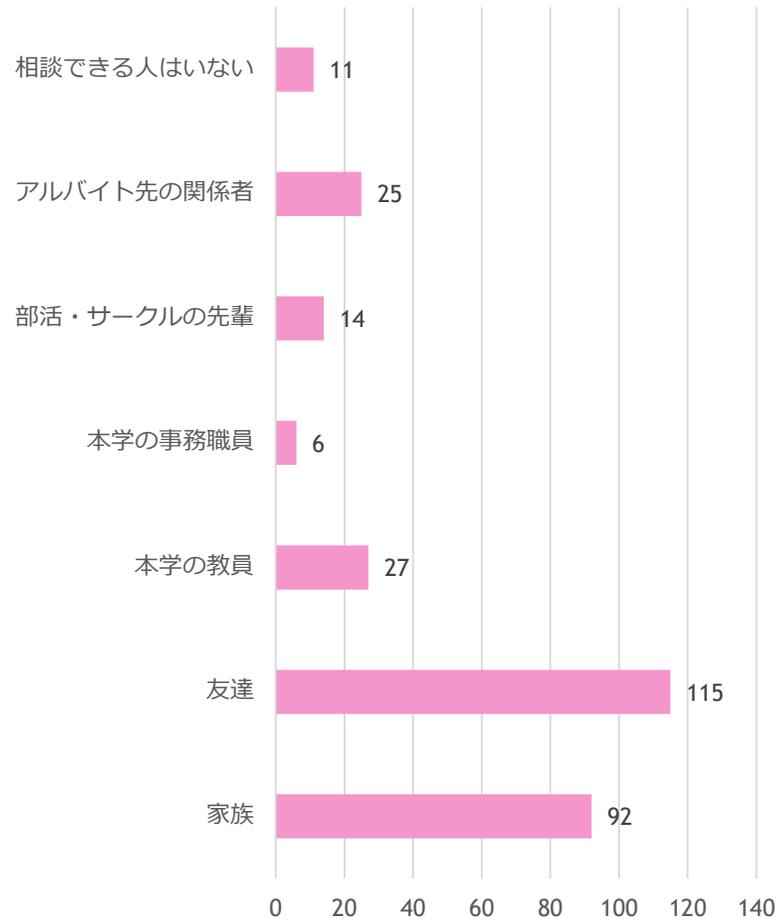
特に無し

休日でも学内で学習  
できる環境があると  
ありがたい

天井

## 5-4 大学の施設・設備についてあなたが満足できないものどれですか？（その他）

- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。



## 6-1 悩み事や不安なこと、将来のことなどを気軽に話せる人は誰ですか？ (複数回答可)

- ▶ 相談できる相手として友達や家族が圧倒的に多い。これはある意味当然の結果とも思えるが、教員や事務職員を選んでいる学生も散見され、学校側が学生から一定の望ましい信頼を得ていると考えてよいだろう。気になるのは「相談できる人がいない」と答えた学生の存在である。孤独感の中で悩みを抱えることないように、学生の相談室の存在を周知し、学生が相談しやすい環境を更に整える必要があるのかもしれない。

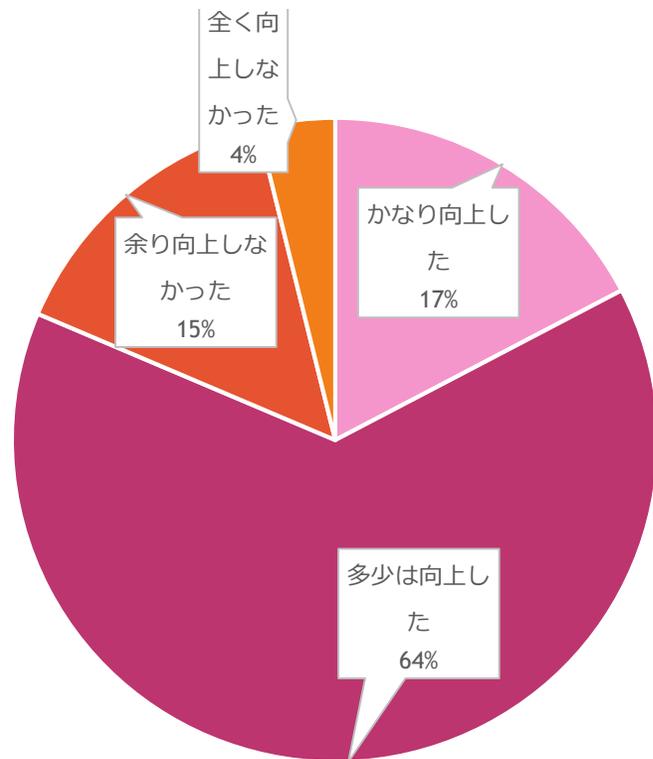
なし

なし

## 6-2 悩み事や不安なこと、将来のことなどを気軽に話せる人は誰ですか？ (その他)

- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。
- ▶ 回答結果が「なし」であっても集計している。

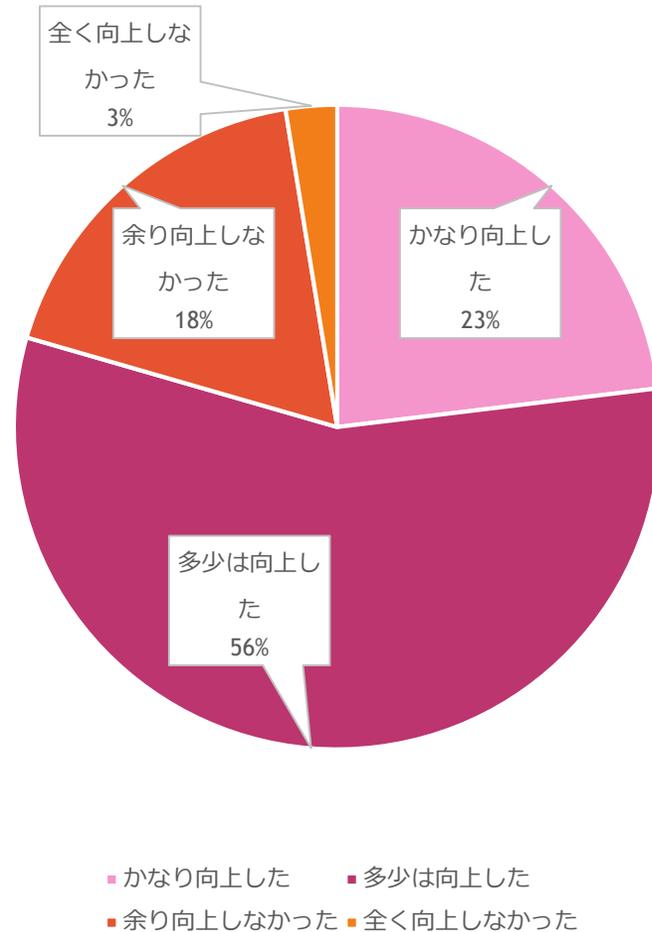
## 7-1 専門以外の幅広い知識や教養



■ かなり向上した ■ 多少は向上した  
■ 余り向上しなかった ■ 全く向上しなかった

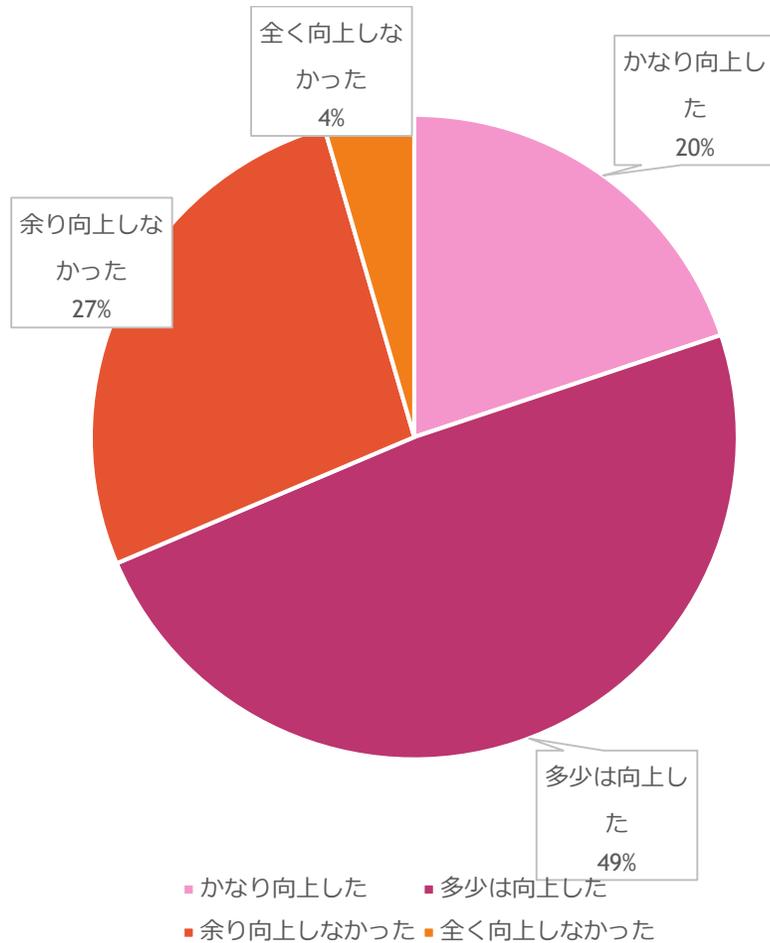
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。専門以外の幅広い知識や教養については、17%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、81%の学生が向上したと答えている。

## 7-2 専門分野の高度な知識



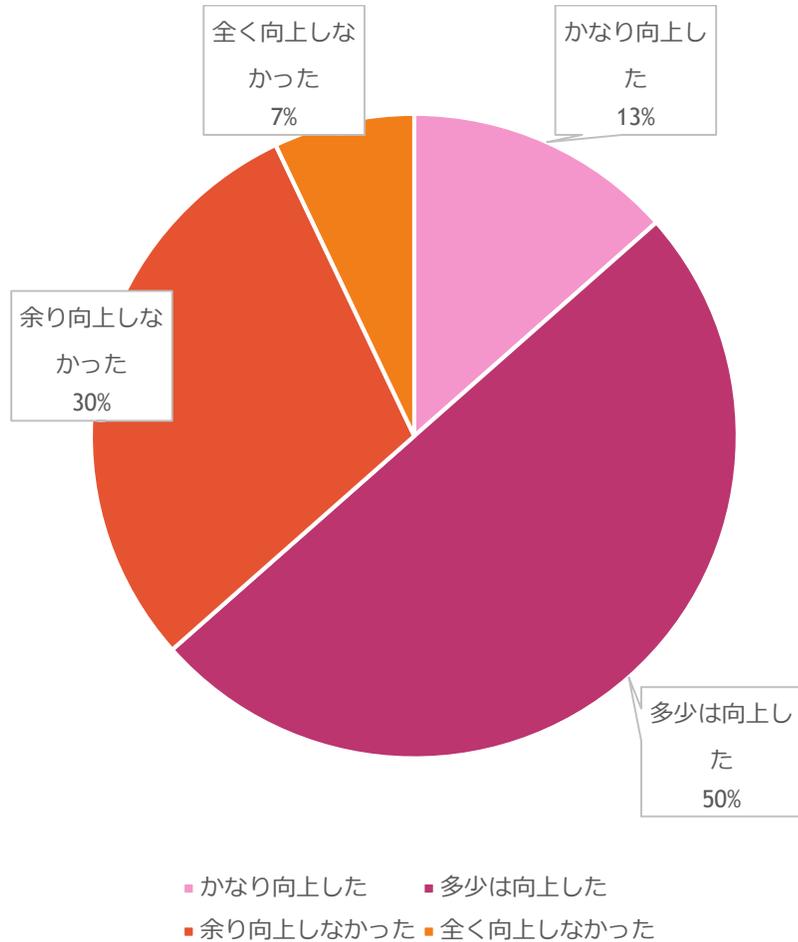
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。まず、専門分野の高度な知識については、23%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、79%の学生が向上したと答えている。

## 7-3 就職につながる学習や資格取得、活動の成果



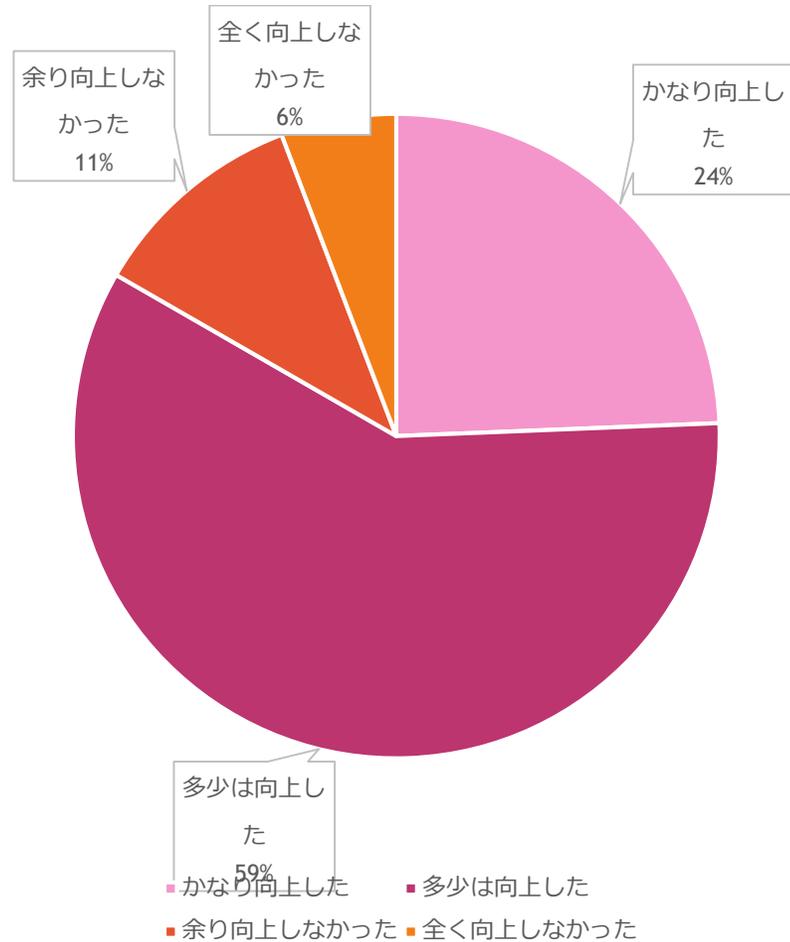
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。就職につながる学習や資格取得、活動の成果については、20%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、69%の学生が向上したと答えている。

## 7-4 国際的視野



- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。国際的視野については、13%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、63%の学生が向上したと答えている。

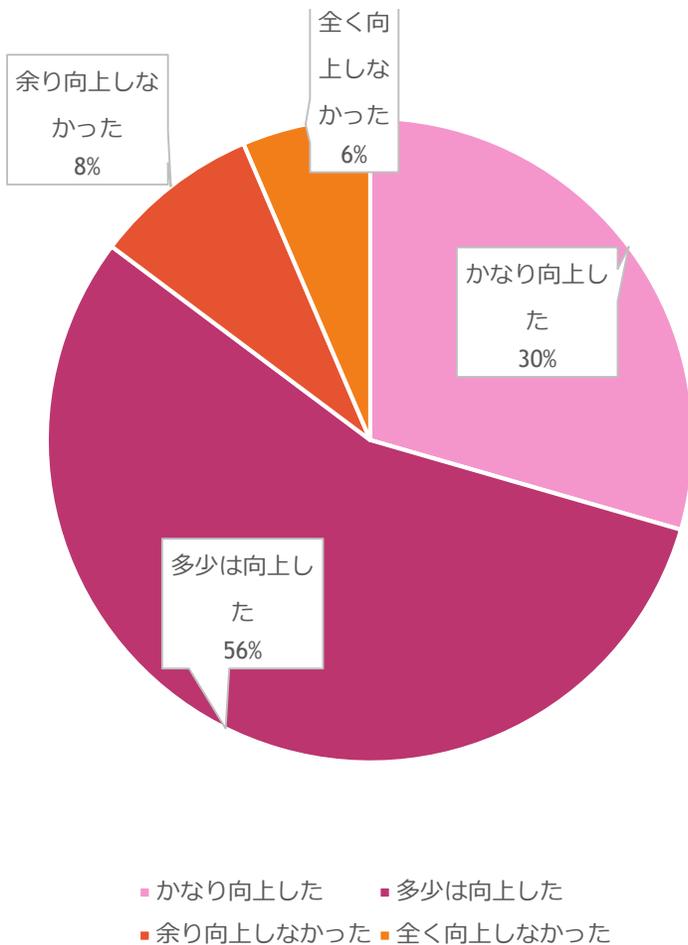
## 7-5 人と協力しながらものごとを進める力



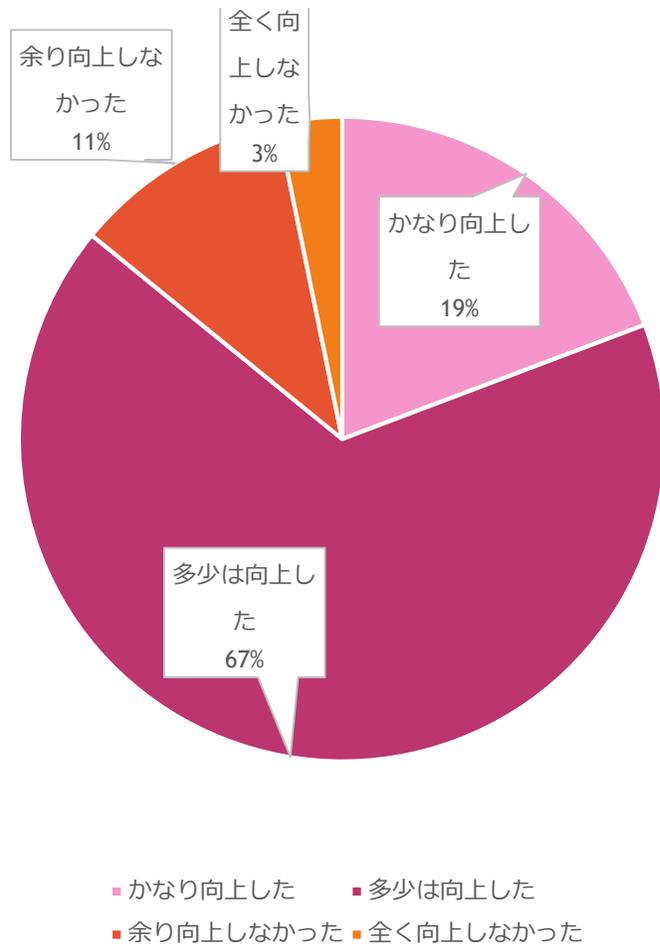
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。人と協力しながらものごとを進める力については、24%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、83%の学生が向上したと答えている。

## 7-6 自分の感情を上手にコントロールする力

- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。自分の感情を上手にコントロールする力については、30%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、85%の学生が向上したと答えている。

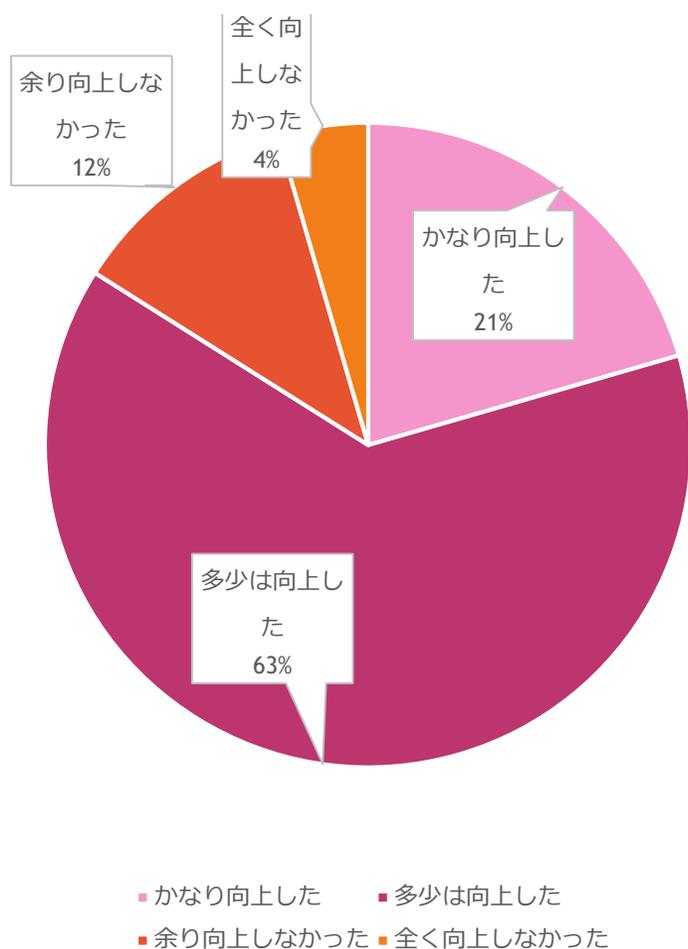


## 7-7 ものごとを内省的・多面的に考える力



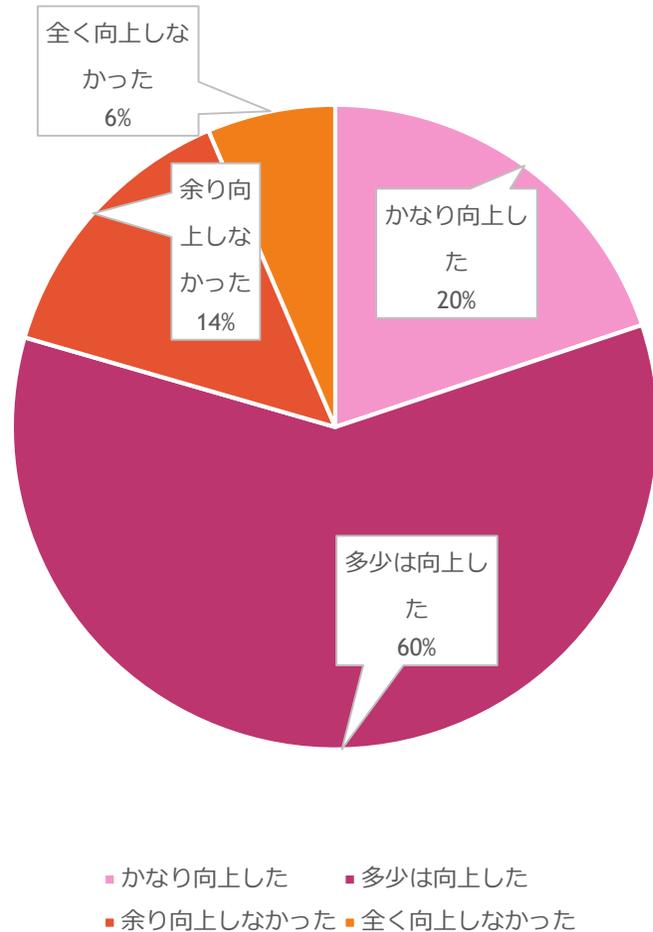
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。ものごとを内省的・多面的に考える力については、19%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、85%の学生が向上したと答えている。

## 7-8 現状を分析し、問題点や課題を発見する力



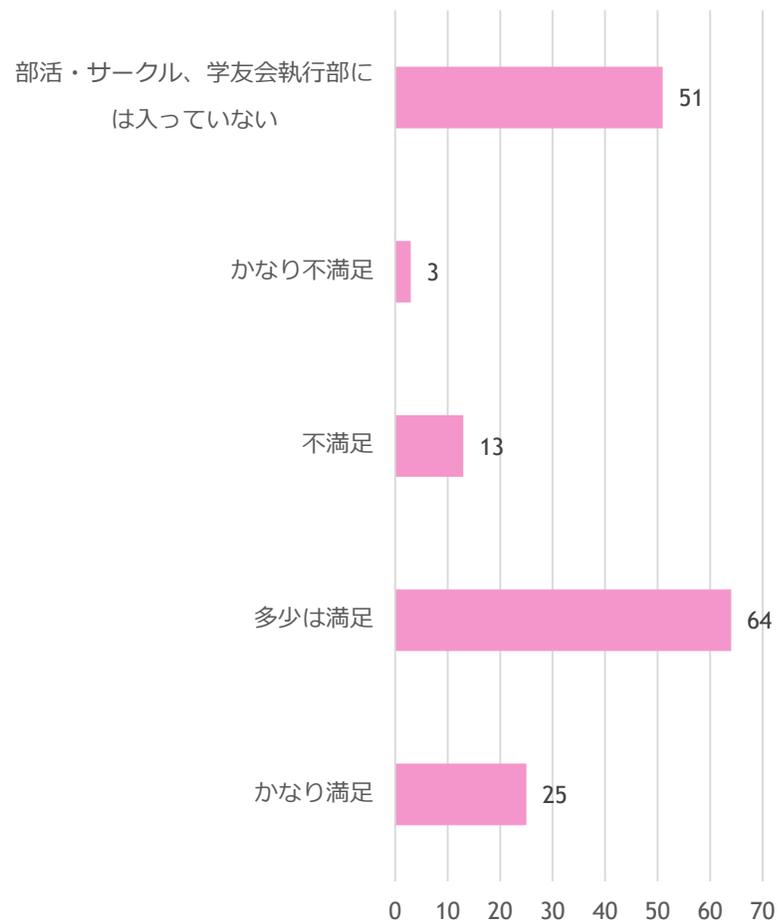
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。現状を分析し、問題点や課題を発見する力については、21%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、84%の学生が向上したと答えている。

## 7-9 自分で目標を設定し、計画的に行動する力



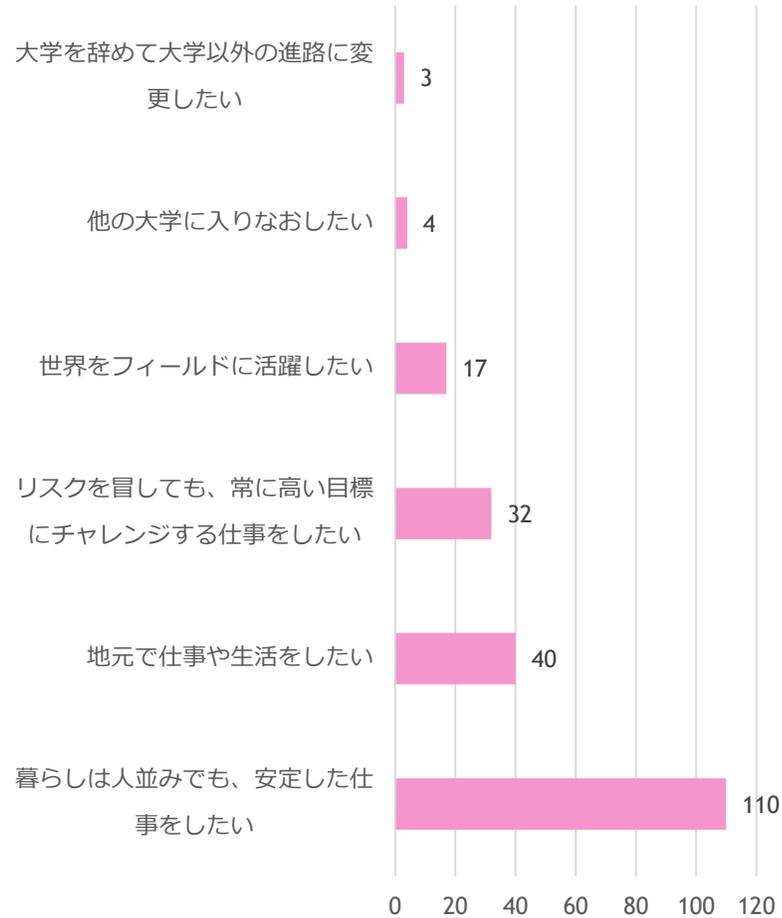
- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。現状を分析し、自分で目標を設定し、計画的に行動する力については、20%の学生が「かなり向上した」と考えており、「多少は向上した」と考える学生と併せると、80%の学生が向上したと答えている。

## 7-10 部活・サークル、学友会活動など課外活動の充実度



- ▶ 7の質問項目は、学生の大学への期待に対する成果について質問したものである。部活・サークル、学友会活動など課外活動の充実度については、89名の学生が「かなり満足」または「多少は満足」と考えている。3-3の質問項目で、77%の学生が部活動やサークルには所属していなかったが、ここでは全体の32%が入っていないと答えている。学友会執行部の人数を考えても数値が合わないが、学生は課外活動をかなり広い意味で取っているのかもしれない。

## 8-1 あなたの将来の希望について、どれが当てはまりますか？（複数回答可）

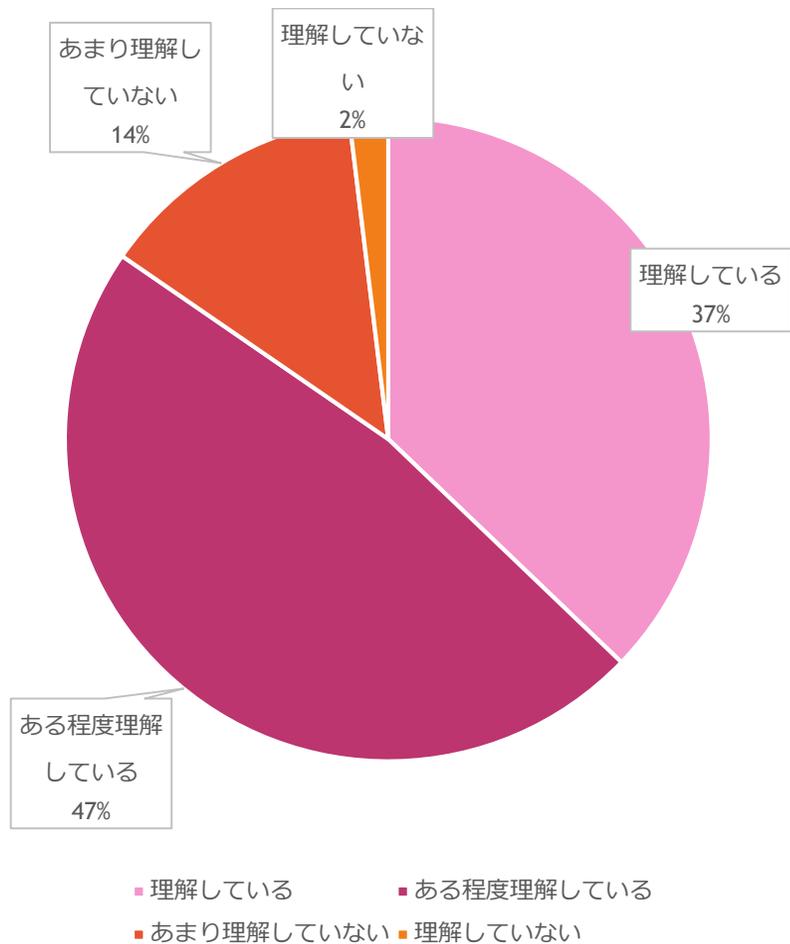


- ▶ 8の質問は学生の将来の希望について問うたものであるが、多くの学生が安定志向であることが分かる。正社員と非正規の間の問題が明らかになって久しい世代だからであろうか。しかしながら、留学生が回答者の3割程度を占めるからか、地元に戻りたいと考える学生に次いでリスクを取っても高い目標にチャレンジしたいと考える学生が多いことも注目に値する。

## 8-2 あなたの将来の希望について、どれが当てはまりますか？（その他）

なし
稼ぎたい
お金持ちになりたい
滋賀大学の大学院でデータサイエンスについてさらに学びたい
就職に関する科目を学んで行きたい
自分自身ハイブランドの古物を取り扱い、お客様のさらにランク上昇を間近で見たいため

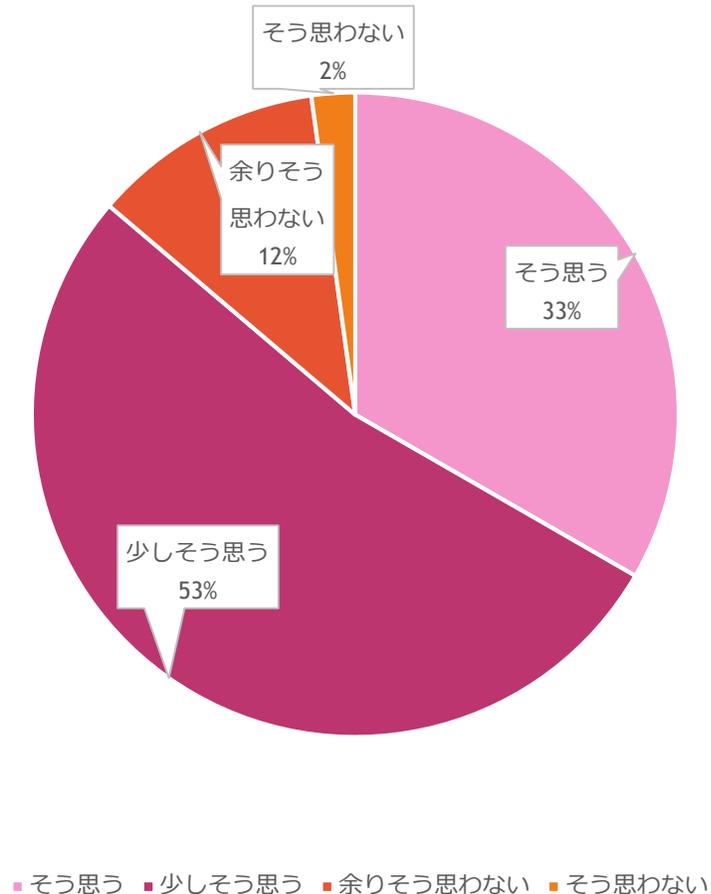
- ▶ 左の表は、上記の質問に対して、その他と回答した学生に、その具体的な内容を答えてもらった結果である。



9-1 本学の「建学の精神」である「至心」「報恩感謝・自愛と奉仕」「容（かたち）は心を呼び、心は容（かたち）を呼ぶ」を理解していますか？

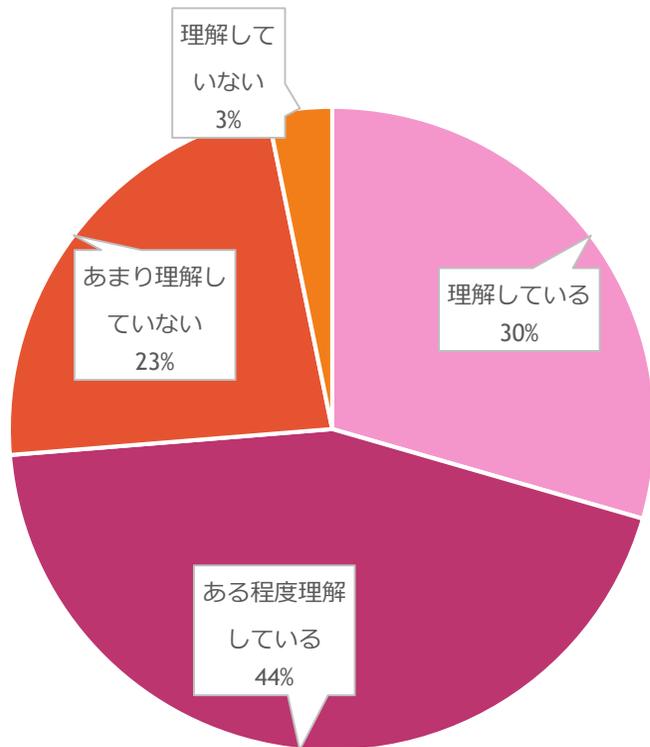
- ▶ 本学の「建学の精神」の理解に関する質問である。授業等で建学の精神に触れることも多いためか、「理解している」学生は全体の37%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の84%の学生が理解しているという結果となった。

9-2 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) あなたは「建学の精神」を意識して実行できていると思いますか？



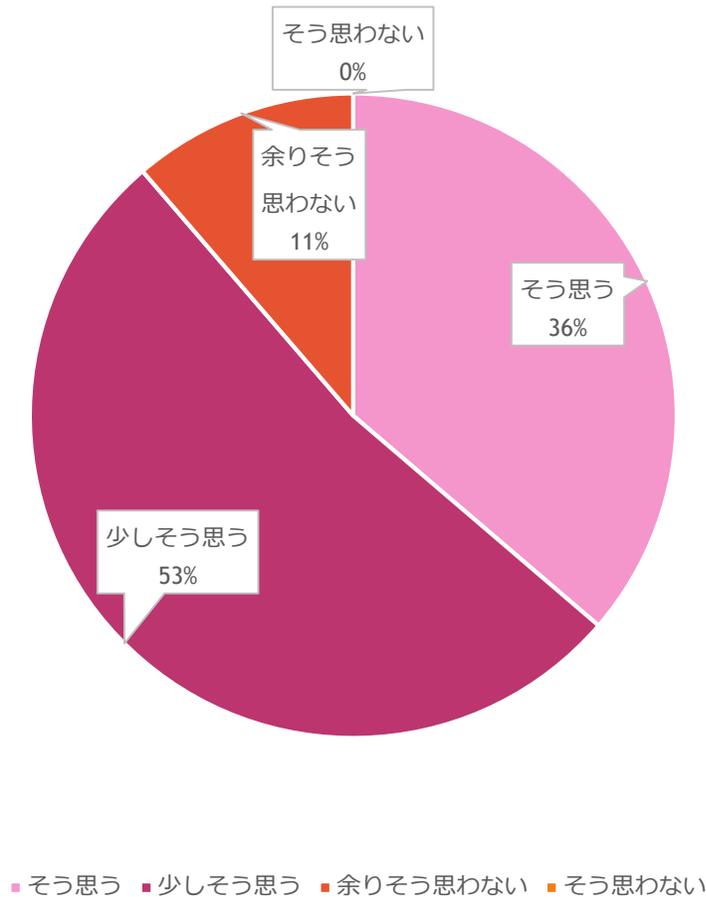
- ▶ 本学の「建学の精神」の理解に基づいて、日ごろの生活にその精神が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の33%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の86%の学生が、建学の精神を理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。

### 9-3 本学の入試要項に記載されている「アドミッションポリシー」（入学者の受け入れ方針）を理解していますか？



- 理解している
- ある程度理解している
- あまり理解していない
- 理解していない

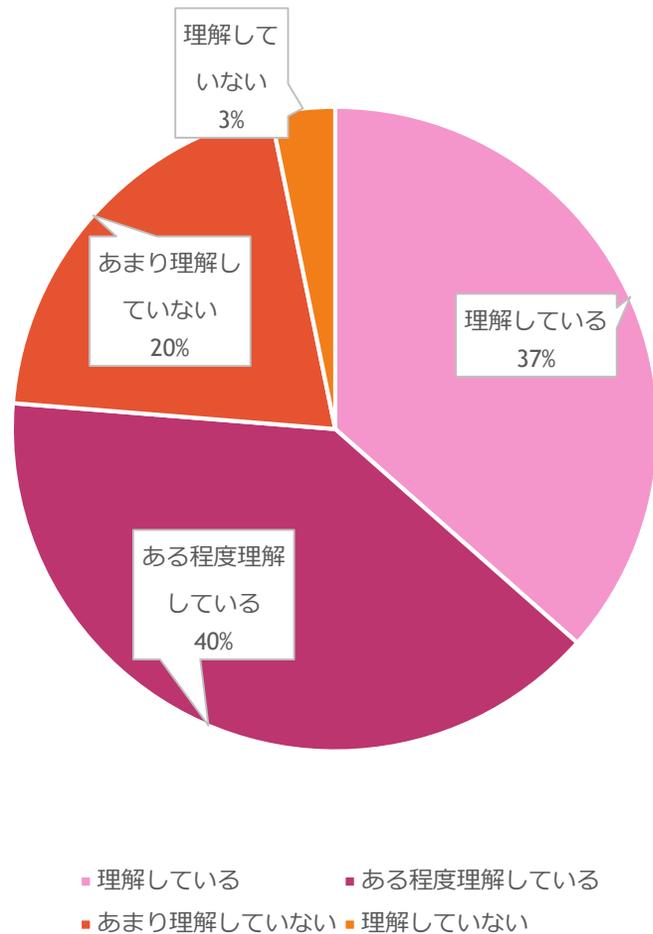
- ▶ 本学の「アドミッションポリシー」の理解に関する質問である。「理解している」学生は全体の30%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の74%の学生が理解しているという結果となった。



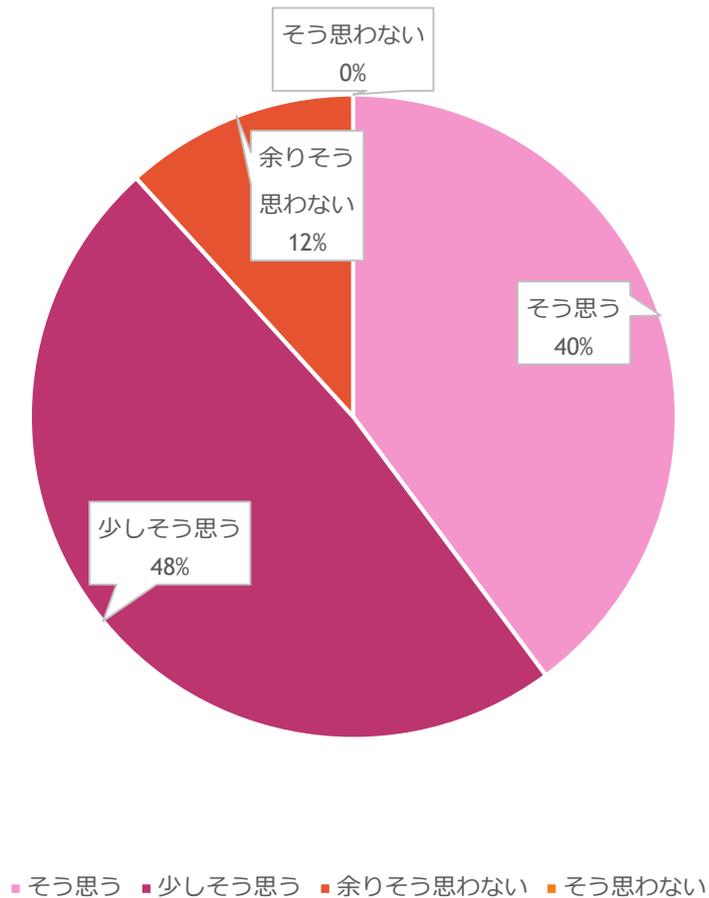
9-4 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) 入学後に、あなたは「アドミッションポリシー」を意識して実行できていると思いますか？

- ▶ 本学の「アドミッションポリシー」の理解に基づいて、日ごろの生活にその内容が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の36%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の89%の学生が、本学のアドミッションポリシーを理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。

## 9-5 本学の学生便覧に記載されている「ディプロマポリシー」（卒業認定・学位授与の方針）を理解していますか？



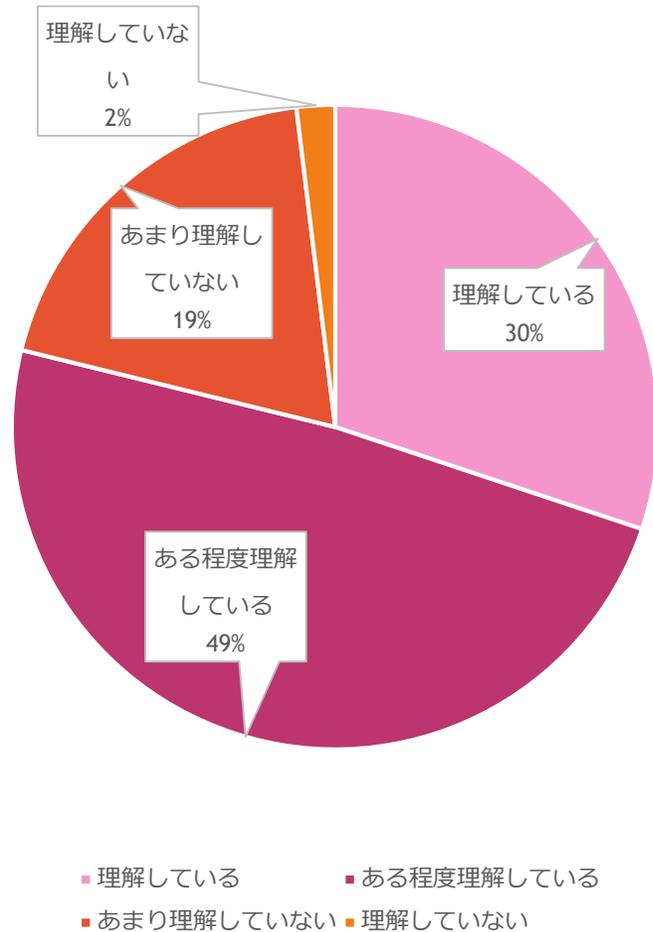
- ▶ 本学の「ディプロマポリシー」の理解に関する質問である。「理解している」学生は全体の37%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の77%の学生が理解しているという結果となった。



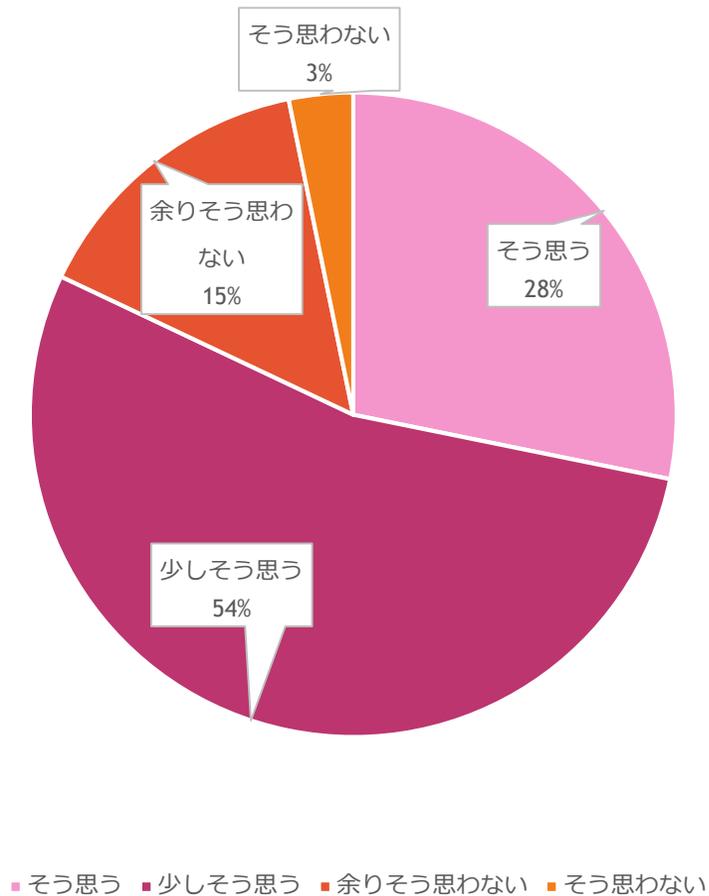
9-6 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) 入学後に、あなたは「ディプロマポリシー」を意識して、卒業認定・学位授与に向けて努力できていると思いますか？

- ▶ 本学の「ディプロマポリシー」の理解に基づいて、日ごろの生活にその内容が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の40%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の88%の学生が、本学のディプロマポリシーを理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。

## 9-7 本学の学生便覧に記載されている「カリキュラムポリシー」（教育課程編成・実施の方針）を理解していますか？



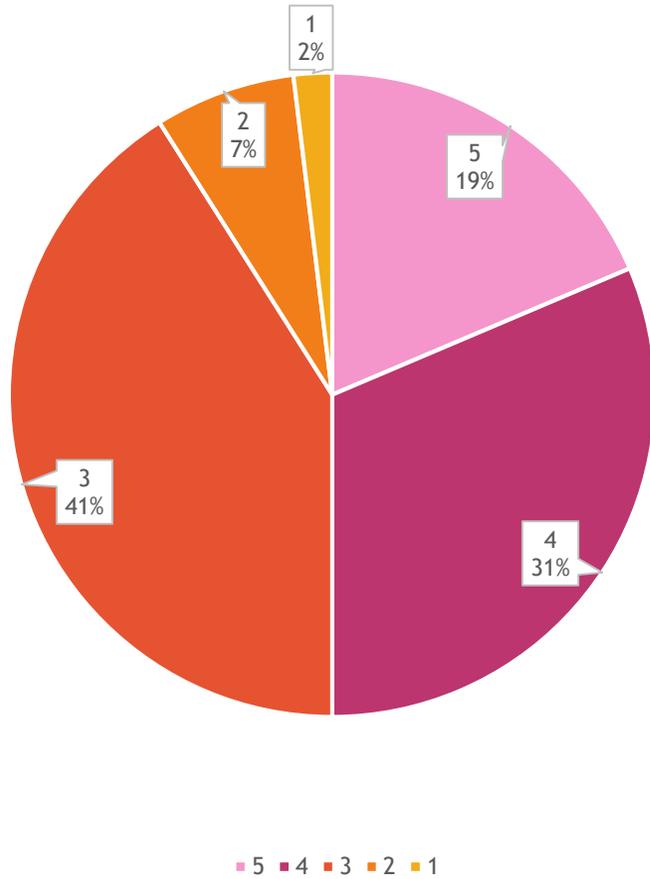
- ▶ 本学の「カリキュラムポリシー」の理解に関する質問である。「理解している」学生は全体の30%を占め、「ある程度理解している」学生を加えると、全体の79%の学生が理解しているという結果となった。



9-8 (上の質問で、「理解している」「ある程度理解している」と回答した方へ) 本学は、基礎から応用までを体系的に学べるカリキュラムと授業が実行されていると思いますか？

- ▶ 本学の「カリキュラムポリシー」の理解に基づいて、日ごろの生活にその内容が活かされているかを問う質問であるが、「そう思う」学生は全体の28%を占め、「少しそう思う」学生を加えると、全体の82%の学生が、本学のカリキュラムポリシーを理解した上で自分の生活に活かすことが出来ているという結果となった。

## 10-1 この大学における教育全体について、あなたの評価は5段階のうちいくつですか？



- ▶ 本学の教育への総合的な評価を問う質問である。5が19%、4が31%であり、半数の学生が高得点を付けているが、最も多いのは3の41%であり、学生の学習環境を改善する余地が少なくないことを示していると思われる。

## 10-2 もしあれば、 この大学について不満 を感じている点につい て書いてください。

- ▶ 左の表は、大学への不満について、その具体的な内容を答えてもらった結果である。

トイレの洋式を増やして欲しい
バス
食堂が高すぎる割に量が少ない。
特になし
ネット環境
特になし
特にないです。
なし
特にありません。
情報管理
Wi-Fiが弱い
施設が古い
学科の少なさ。
人の少なさ。
喫煙者の席
なし
トイレにウォシュレット機能欲しいです。
特にありません。
なし
スポーツしたいけど出来なくて困った
特になし
きちんとした授業を行えてないのに、レポートとかのハードルが高すぎる せめて対面になってからちゃんとした課題に来て欲しい。
1部の教授が生徒の話を全く聞かず授業しているので受けても身につかない 進むのが早い授業やオンラインでの授業で理解できない部分があった
特にないです
特にないです
特に無し

## 10-3 もしあれば、 この大学に入学して良 かったと思う点につい て書いてください。

▶ 左の表は、大学に入学して良  
かったと思う点について、その具体的  
な内容を答えてもらった結果であ  
る。

勉強しやすい

学校の勉強を確実にこなしながら、学外での活動にも励める点。

先生達との距離が近かったので良かったです！

良い人ばかりだった

なし

遠隔授業が続き中々会えず不安になってしまっていた時に親身になってくれた教員には頭が上がりません。その節は本当に助かりました。

自分の視野が広がります

先生と距離が近いために相談などがしやすい

自分の将来の展望について少しずつ見えてきた

特になし

友達がおもしろい

進路相談できる先生に出会えたこと

資格の相談などを気軽にできる点です。

自分の時間が多く取れる

少人数で授業が受けられるところ

テストがあまり難しいくないこと

先生達と一対一で話せる

先生と関わりやすい

無し

先生方が優しい

情報機器の使い方を学べた。プログラミングについてしっかり理解することができた。

教員との距離が近く、学ぼうと思えばサポートがとても厚い。

先生方が優しく話かけることできる

特になし

学生と教授との距離感が近くわからないことや困った時に連絡すると早めに返答を送ってもらえる点

先生との距離が近い

特にないです

先生方優しくて教育について真剣にしています

図書館は便利です